

祝 2019合格体験記

山田慎一郎くん 佐世保南高校
立命館大学 ラグビー部

法学部 法学科 合格
中学生から智翔館で頑張りました！



加藤先生の授業で世界史が得点源に！
本番では95点を取りました！

私は加藤先生のセンター世界史をお勧めします。この講座のおかげで、点数が伸びずに悩んでいた世界史を得点源にすることができました。この講座では、加藤先生が実際に訪れた土地の写真や地図を活用することで、世界史について具体的なイメージでとらえることが出来るので良かったです。しかし、ただ受講を受けただけでは点数は上がらないので復習をすることが一番大切です。世界史は用語が多くて覚えるのが大変ですが、毎日コツコツとやっていけば必ず伸びる教科なので頑張ってください。また、ただがむしゃらに用語を覚えるのではなく、資料を駆使して流れで覚えると良いと思います。

文武両道で志望校合格！

部活は最後までやり切る！

部活動は高校3年生の6月までラグビーをしていました。ラグビーを引退した後は悔しさが残っていて勉強に切り替えることが中々できませんでした。しかし、クラスのみんなが勉強を真面目にしている姿を見て自分も負けられないと思い勉強を本気でするようになりました。点数も中々伸びず、つらい時期が多くありました。最後の方では点数が伸びてきたので良かったです。これはラグビーで身につけた体力と負けん気のおかげだと思います。部活動をしている生徒は勉強との両立をすることが大変だと思いますが、両立することでいろんな面でプラスになると思うので頑張って下さい。

過去問を活用しよう！

合格をするうえで自分が本当に大事だと思ったことは、基礎を完成させたうえで、過去問をたくさん解くことだと考えます。その理由は、過去問を解くことにより、入試の出題形式や傾向を知ることが出来るからです。また、過去問を解くことで自分の弱点を知ることもできます。実際に、私は大学受験で立命館大学ともう一つ大学を受験して、立命館大学は合格することが出来ましたが、過去問をあまり解いていないもう一つの大学は落ちてしまいました。なので、過去問はできる限り多く解いて弱点を克服していくことが、大学合格への鍵になると思います。また、英単語と古文単語は忘れていくものなので過去問と同時に並行ですべきです。